

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流ができていない。	住宅地の一角に「行書」があるため、近隣に学校や幼稚園が多く運営されている。日常的な交流や将来的な行事など相互に関わる関係づくりを目指していきたい。	第5類になったが、感染治まったとは認識していません。これまでのように大々的な交流は控える考えです。近隣の公園や保育園への散歩に行くなどで日常的な交流を増やしていく。	12ヶ月
2	34	急変時や事故発生時の対応についてご家族様にご安心いただけていない。	右記対応以外でもコロナ対応についても心配せずにご安心いただけるようにする。	毎週掲載しているブログや毎月発行している通信にて抗原検査の結果や研修実施時の様子などお伝えすることでご安心いただく。今年度より対面での運営推進会議を開催するので、その際にも詳細をお伝えしていく。	12ヶ月
3	35	有事の際に地域のご協力を得ることができるのか確認する。	有事の際に近隣住民の協力を得られるようにする。	コロナ禍の状況にもよるが、防災訓練に近隣の方の参加を依頼する。また、協力いただける場合には住民の方の役割なども事前に計画しておく。	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。